

野村ホールディングスがマッコーリーの米国資産運用会社を買収—直ちに格付に影響せず

以下は、野村ホールディングス株式会社（証券コード：8604）が、マッコーリー・グループ（マッコーリー）の米国資産運用会社を買収することについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- 野村ホールディングスは、本日、オーストラリアの金融サービスグループであるマッコーリーの米国および欧州におけるパブリック・アセットマネジメント事業を行う3社の全株式を取得することにつき、関係当事者間で合意に至ったと発表した。買収金額は18億米ドル（約2,584億円）であり、買収手続きは25年内の完了を予定している。買収対象先の管理報酬（手数料控除後）は約7億米ドル、運用資産残高は約1,800億米ドル。米国における強固な顧客基盤や多様な運用能力などに強みを持つ。本買収によりインベストメント・マネジメント部門の収益は海外の比率が3割から6割へと高まるなど、グローバルな規模拡大や成長に寄与する見通しである。
- 本買収に伴うのれんや無形固定資産の発生などにより、連結普通株式等 Tier1 比率（CET1 比率）は一定程度押し下げられるが、引き続き良好な水準を維持する見込み。また、買収対象先がもたらす利益が連結業績に及ぼす影響は軽微にとどまる見通しであり、格付への影響は限定的と JCR はみている。野村ホールディングスは2030年に向けた経営ビジョンを策定しており、インベストメント・マネジメント部門では運用資産残高の積み上げ、安定収益の拡大に取り組むとしている。本買収はその取り組みを加速させるものであり、欧米における事業基盤と安定収益の拡大、収益源の分散などは長期的にみてグループの信用力にプラスに働くと JCR は考える。

（担当）阪口 健吾・南澤 輝・志村 直樹

【参考】

発行体：野村ホールディングス株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル